

2016年10月31日

2017年3月期 第2四半期 決算概要

<第2四半期連結業績サマリー>

- インセンティブ、パーソナル、ヘルスケアの主要事業が大きく増収、売上高は前期比20.1%増
- スケールメリットやオペレーション効率化等により、売上原価率は1.2ポイント減の60.6%
- 本社移転関連コストの消滅や営業体制の効率化等により、販管費率は3.7ポイント減の21.8%
- 結果、営業利益は2,523百万円(+65.9%)、営業利益率は17.6%(+4.9ポイント)と好調に推移
- 追い風の経営環境下で第2四半期連結業績は計画を上回ったが、事業ごとの進捗には差がみられ、不確定要素もあることから、通期の業績予想は現時点では前回発表予想を据え置き

1. 第2四半期(累計)連結業績 (2016年4月1日~9月30日)

(単位:百万円)	前期		実績		前年同期比		通期計画	
	金額	売上比	金額	売上比	増減	(%)	金額	進捗率
売上高	11,954	—	14,351	—	2,397	+20.1%	30,200	47.5%
売上原価	7,388	61.8%	8,700	60.6%	1,311	+17.8%	—	—
売上総利益	4,565	38.2%	5,651	39.4%	1,085	+23.8%	—	—
販管費	3,043	25.5%	3,127	21.8%	83	+2.8%	—	—
営業利益	1,521	12.7%	2,523	17.6%	1,002	+65.9%	5,350	47.2%
経常利益	1,470	12.3%	2,504	17.5%	1,034	+70.4%	5,350	46.8%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	945	7.9%	1,684	11.7%	739	+78.3%	3,500	48.1%

2. 主要事業の売上高 (2016年4月1日~9月30日)

単位:百万円	売上高	前年同期比		増減要因
		増減	%	
福利厚生事業	7,112	205	+3.0%	計画通りに会員数が順調に推移
パーソナル事業	2,121	565	+36.3%	昨年来の会員獲得が寄与
インセンティブ事業	1,822	693	+61.3%	既存顧客のポイント付与・交換が高い伸び
ヘルスケア事業	2,216	758	+52.0%	健診事業の納品、保健指導の実施ともに大幅増加
その他事業	1,080	176	—	
合計	14,351	2,397	+20.1%	

本資料は決算業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は2016年9月末時点のデータに基づいて作成されております。従いまして本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断によるものであり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。